

平成22年3月期 第2四半期決算短信

平成21年10月30日

上場取引所 JQ

上場会社名 岩塚製菓株式会社

コード番号 2221 URL <http://www.iwatsukaseika.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 榎 春夫

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 郷 芳夫

TEL 0258-92-4111

四半期報告書提出予定日 平成21年11月13日

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第2四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第2四半期	9,265	△6.5	△366	—	762	220.0	291	△64.5
21年3月期第2四半期	9,910	—	△369	—	238	—	821	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第2四半期	50.51	—
21年3月期第2四半期	145.98	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第2四半期	46,690	28,196	60.3	4,877.19
21年3月期	40,619	25,187	61.9	4,355.97

(参考) 自己資本 22年3月期第2四半期 28,172百万円 21年3月期 25,162百万円

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	0.00	—	13.00	13.00
22年3月期	—	0.00	—	—	—
22年3月期 (予想)	—	—	—	13.00	13.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	19,950	0.3	200	—	1,300	149.1	700	△20.2	121.18

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無
新規 ―社 (社名) 除外 ―社 (社名)
- (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有
(注)詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。
- (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの)
- ① 会計基準等の改正に伴う変更 無
 - ② ①以外の変更 無
- (4) 発行済株式数(普通株式)
- | | | | | |
|----------------------|-------------|------------|-------------|------------|
| ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 22年3月期第2四半期 | 5,995,000株 | 21年3月期 | 5,995,000株 |
| ② 期末自己株式数 | 22年3月期第2四半期 | 218,529株 | 21年3月期 | 218,449株 |
| ③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) | 22年3月期第2四半期 | 5,776,505株 | 21年3月期第2四半期 | 5,626,611株 |

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

通期の業績予想につきましては、平成21年5月20日に発表いたしました予想から修正しております。詳細につきましては4ページ【定性的情報・財務諸表等】「3. 連結業績予想に関する定性的情報」及び平成21年10月16日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

なお、上記の予想は、本資料の発表日現在で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国の経済環境は、昨年9月以降の世界的な景気後退ののち、回復の兆しが見え始めたものの、雇用や所得の環境は依然として厳しい状況が続き、消費の低迷からの脱却は改善の兆しが見られない状況にあります。

米菓業界では、上位企業によるシェア争いと消費者の低価格志向・節約志向が相まって、市場価格の低下を招くなど、競争が激化いたしました。

このような経営環境において当社グループは、収益構造の抜本的改革を行うことを目的に発足させたプロジェクトVの戦略に沿って、製造ラインや商品の見直しによるコスト低減と品質にこだわりながらも買いやすさ値頃感のある商品市場への積極的な参入によるシェア拡大を目指してまいりました。

しかしながら、上位メーカーによるシェア争いと価格競争が激化する中、8月より主力商品を中心に、積極的な販売促進策を実施し、シェアの回復に向けて取り組んでまいりましたが、第1四半期の落ち込みを取り戻すまでには至らず、当第2四半期連結累計期間につきましては売上高92億65百万円（前年同四半期比6.5%減）となりました。

利益面につきましては、営業損失は3億66百万円（前年同四半期は3億69百万円の営業損失）、経常利益は7億62百万円（前年同四半期比220.0%増）、四半期純利益は2億91百万円（前年同四半期比64.5%減）となりました。

なお、経常利益につきましては、当社が株式を保有するWant Want China Holdings Limitedからの株式配当金11億円を営業外収益の受取配当金で計上しております。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末の総資産は466億90百万円となり、前連結会計年度末と比較して60億70百万円の増加となりました。

流動資産は52億45百万円となり、前連結会計年度末と比較して13億59百万円の増加となりました。これは主に、「その他」に含めて表示しております短期貸付金が増加したこと等によるものであります。固定資産は414億44百万円となり、前連結会計年度末と比較して47億11百万円の増加となりました。これは主に、投資有価証券が時価評価により増加したこと等によるものであります。

当第2四半期連結会計期間末における負債合計は、184億93百万円となり、前連結会計年度末と比較して30億61百万円の増加となりました。

流動負債は、63億92百万円で前連結会計年度末と比較して10億41百万円の増加となりました。これは主に、短期借入金が増加したこと等によるものであります。固定負債は121億円となり前連結会計年度末と比較して20億20百万円の増加となりました。これは主に、投資有価証券の時価評価に伴い繰延税金負債が増加したこと等によるものであります。

純資産は、281億96百万円となり、前連結会計年度末と比較して30億8百万円の増加となりました。これは主に、その他有価証券評価差額金が増加したこと等によるものであります。

（キャッシュ・フローの状況）

当四半期連結累計期間における現金及び現金同等物の残高は3億73百万円（前年同四半期比4.2%減）となり、前連結会計年度末と比較して1億73百万円の減少となりました。

「営業活動によるキャッシュ・フロー」は8億88百万円（前年同四半期は10億38百万円の支出）の収入となりました。主な要因は、税金等調整前四半期純利益を反映したこと等によるものであります。

「投資活動によるキャッシュ・フロー」は14億86百万円（前年同四半期は9億38百万円の収入）の支出となりました。主な要因は、貸付けによる支出等によるものであります。

「財務活動によるキャッシュ・フロー」は4億27百万円（前年同四半期は2億1百万円の使用）の獲得となりました。主な要因は、短期借入金の純増額等によるものであります。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

通期の業績見通しにつきましては、景気悪化を脱したものの、本格的な回復にはいたらず依然として、個人消費の冷え込みが予想され厳しい経営環境が続くものと考えられます。当社グループにおきましては、積極的に販売促進策を投入し、シェア回復に努めてまいります。

このような状況を踏まえ、通期の業績予想を以下のとおり修正いたしました。

詳細は、平成21年10月16日付「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

なお、平成21年5月20日の決算短信で発表いたしました通期の業績予想との差異は以下の通りです。

(通期)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	20,600	530	1,330	710	122 91
今回発表予想 (B)	19,950	200	1,300	700	121 18
増減額 (B - A)	△650	△330	△30	△10	—
増減率 (%)	△3.2	△62.3	△2.3	△1.4	—
前期実績	19,886	△428	521	877	155 66

(注) 上記業績予想数値につきましては、現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

① たな卸資産の評価方法

たな卸資産の簿価切下げについては、収益性の低下が明らかなものについてのみ正味売却価額を見積もり、簿価切下げを行う方法によっております。

② 固定資産の減価償却費の算定方法

定率法を採用している資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

③ 経過勘定項目の算定方法

合理的な算定方法による概算額で計上する方法によっております。

④ 法人税等並びに繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法

法人税等の納付税額の算定に関しては、加味する加減算項目を重要なものに限定する方法によっております。

繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、前連結会計年度末以降に経営環境等、かつ、一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められるので前連結会計年度において使用した将来の業績予想やタックスプランニングを利用する方法によっております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当事項はありません。

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

5. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	378,224	551,445
受取手形及び売掛金	2,584,490	2,646,715
有価証券	19,682	8,020
商品及び製品	69,490	62,173
仕掛品	65,164	62,992
原材料及び貯蔵品	231,063	166,203
その他	1,934,038	408,064
貸倒引当金	△36,780	△19,337
流動資産合計	5,245,373	3,886,277
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	4,654,118	4,788,240
その他（純額）	2,530,647	2,369,221
有形固定資産合計	7,184,765	7,157,462
無形固定資産	59,438	61,388
投資その他の資産		
投資有価証券	33,997,078	29,316,369
その他	210,849	205,241
貸倒引当金	△7,446	△7,379
投資その他の資産合計	34,200,482	29,514,231
固定資産合計	41,444,686	36,733,082
資産合計	46,690,060	40,619,360
負債の部		
流動負債		
買掛金	524,328	529,215
短期借入金	3,800,000	3,020,000
未払法人税等	323,600	36,336
賞与引当金	447,996	444,671
その他	1,296,611	1,320,821
流動負債合計	6,392,536	5,351,044
固定負債		
退職給付引当金	858,284	874,038
役員退職慰労引当金	106,715	103,899
繰延税金負債	10,953,484	8,938,966
その他	182,487	163,807
固定負債合計	12,100,971	10,080,710
負債合計	18,493,507	15,431,755

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,634,750	1,634,750
資本剰余金	1,859,250	1,859,250
利益剰余金	6,038,956	5,822,273
自己株式	△365,416	△365,284
株主資本合計	9,167,540	8,950,988
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	19,022,154	16,234,358
為替換算調整勘定	△16,739	△22,888
評価・換算差額等合計	19,005,415	16,211,469
少数株主持分	23,596	25,147
純資産合計	28,196,552	25,187,605
負債純資産合計	46,690,060	40,619,360

(2) 四半期連結損益計算書
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
売上高	9,910,550	9,265,804
売上原価	6,742,023	6,237,072
売上総利益	3,168,526	3,028,732
販売費及び一般管理費	3,538,218	3,395,040
営業損失(△)	△369,691	△366,308
営業外収益		
受取利息	1,247	9,784
受取配当金	626,352	1,111,599
その他	25,485	36,486
営業外収益合計	653,086	1,157,870
営業外費用		
支払利息	25,788	20,427
持分法による投資損失	7,931	457
その他	11,363	8,147
営業外費用合計	45,083	29,032
経常利益	238,311	762,528
特別利益		
投資有価証券売却益	1,179,766	—
貸倒引当金戻入額	10,064	—
その他	244	35
特別利益合計	1,190,075	35
特別損失		
固定資産除却損	1,584	1,967
投資有価証券評価損	977	4,941
その他	48	54
特別損失合計	2,609	6,963
税金等調整前四半期純利益	1,425,776	755,601
法人税、住民税及び事業税	463,533	385,122
法人税等調整額	143,442	81,830
法人税等合計	606,975	466,952
少数株主損失(△)	△2,575	△3,129
四半期純利益	821,376	291,778

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,425,776	755,601
減価償却費	375,333	356,131
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△9,613	17,510
賞与引当金の増減額(△は減少)	28,991	3,325
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△4,200	—
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△4,179	△15,753
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△3,100	2,816
投資有価証券評価損益(△は益)	977	4,941
投資有価証券売却損益(△は益)	△1,179,766	—
受取利息及び受取配当金	△626,352	△1,121,384
支払利息	25,788	20,427
持分法による投資損益(△は益)	7,931	457
売上債権の増減額(△は増加)	415,024	60,299
たな卸資産の増減額(△は増加)	△57,699	△76,557
仕入債務の増減額(△は減少)	△102,377	△9,064
その他	△221,489	△104,824
小計	71,044	△106,073
利息及び配当金の受取額	626,351	1,112,158
利息の支払額	△25,763	△19,737
法人税等の支払額	△1,710,557	△97,858
営業活動によるキャッシュ・フロー	△1,038,924	888,488
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の取得による支出	—	△59,228
有価証券の売却による収入	—	50,364
有形固定資産の取得による支出	△272,742	△382,404
有形固定資産の売却による収入	500	—
無形固定資産の取得による支出	△3,363	—
投資有価証券の取得による支出	△2,971	△5,029
投資有価証券の売却による収入	1,217,543	26
貸付けによる支出	—	△1,090,000
投資活動によるキャッシュ・フロー	938,965	△1,486,271
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	150,000	780,000
長期借入金の返済による支出	△276,000	△276,000
配当金の支払額	△72,810	△74,929
自己株式の取得による支出	△115	△131
その他	△2,412	△1,550
財務活動によるキャッシュ・フロー	△201,338	427,388
現金及び現金同等物に係る換算差額	△8,108	△2,826
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△309,406	△173,220
現金及び現金同等物の期首残高	699,001	546,445
現金及び現金同等物の四半期末残高	389,595	373,224

(5) セグメント情報

[事業の種類別セグメント情報]

当第2四半期連結累計期間（自平成21年4月1日 至平成21年9月30日）

米菓事業の売上高及び営業損失の金額は、全セグメントの売上高の合計及び営業損失の金額の合計額に占める割合がいずれも90%超であるため、事業の種類別セグメント情報の記載を省略しております。

[所在地別セグメント情報]

当第2四半期連結累計期間（自平成21年4月1日 至平成21年9月30日）

本邦の売上高は、全セグメントの売上高の合計に占める割合が90%超であるため、所在地別セグメント情報の記載を省略しております。

[海外売上高]

当第2四半期連結累計期間（自平成21年4月1日 至平成21年9月30日）

海外売上高は、連結売上高の10%未満であるため、海外売上高の記載を省略しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

6. その他の情報

該当事項はありません。